



沖縄ハーバービューホテル

森山 真也 総支配人

もりやま・しんや 1961年福岡県生まれ。博多全日空ホテル(現ANAクラウンプラザ福岡)に入社後、ニューウェルシティ宮崎、オリエンタルホテル広島、同東京ベイ、同ユニバーサルシティなど8ホテルの総支配人を経て、22年7月より現職。

2025年を振り返って。

大規模改装に全力で取り組んだ一年でした。営業を続けながらの工事でご不便をおかけしましたが、多くのお客さまにご理解と温かい励ましをいただき、深く感謝しております。改装は一年前から基盤設備の更新に着手し、昨年はロビー、客室、クラブラウンジ、レストランを刷新しました。今年はプール、ガーデン、外壁工事へと進み、26年春には全て完成する予定です。

特に象徴的な変化が、クラブラウンジの大幅な拡充です。356平方メートル、112席という那覇市内最大級の規模へと生まれ変わり、朝食からティータイム、夜のひと時まで上質な時間を過ごしていただける空間となりました。朝食にはオムレツやローストビーフ、

ティータイムにはスイーツやオリジナルサンドイッチを味わうことができ、夜にはしゃぶしゃぶや沖縄そば、ゆし豆腐など、沖縄ならではのメニューに加え、各種アルコールもご用意しております。午後8時から午前0時までの

空間一新、伝統を再構築

26年春に完成予定のガーデンと温水プールでは、那覇の中心部にいながら、自然の息づかいと屋外での滞在価値をお楽しみいただけます。

改装によって目指すところは、

改装のキャッチコピーは「Be e born」。

構築していきます。私たちが大切にするホスピタリティとは、お客さまの思いに寄り添い、即応性のある行動へつなげることです。マニュアルでは育たない「人の力」を磨き、50年にわたり受け継いできた伝統と格式を、現代に

目指します。そのためにも、まずはスタッフが安心して能力を発揮できる居心地の良い環境をつくるのが重要だと考えています。時間をかけて、心から安心できるホテルへと変革していきたいと考えています。また、これまでご支持いただいていたビジネス層に加え、観光での滞在価値を高めるため、グループホテルとの協業による「3重の体験」と題したプラン造成など、新たな取り組みも進めています。

ナイトキャップには軽食を召し上がっていただきながらアルコールやお茶と

共に沖縄の夜景を満喫いただけます。

また、昨年オープンした鉄板焼は県内ホテルとして初の神戸ビーフ指定登録店であり、沖縄のブランド牛とともに

に高品質な食体験を提供しています。

生まれ変わるという意

味の「Reborn」にBe動詞を付けることで、より「変わる」というこ

とに強い意志を込めました。大規模改修によるハード面の進化はもちろんの

こと、ソフト面でもホスピタリティの質を高め、より品格あるホテルへと再

26年の展望をお聞かせください。

今後は、県外・海外の宿泊圏に向けたブランド認知の拡大を図り、「沖縄・那覇といえばハーバービューホテル」と真つ先に想起いただける存在を

ふさわしい形でよみがえらせたいと考えています。

当ホテルは、50年にわたり築き上げた伝統・格式・地域とのつながりという無形資産を持っています。これらは

他が真似できない大きな価値です。今回の改装を掛け合わせ、ホテルブランドを新たなステージへ導く一年にしてまいります。



50th

RENEWAL OPEN

開業50周年リニューアルオープン



OKINAWA HARBORVIEW HOTEL

